



あさかわ まちづくりニュース

長野市浅川地区住民自治協議会 まちづくり計画推進委員会

令和4年8月1日 第51号 委員長・宮下文夫 編集・北條昭吾

長野市霊園に生息、絶滅危惧種の蝶・ゴマシジミの飛翔は7月末か？



ゴマシジミ

環境省の絶滅危惧種 1Aに指定されている蝶・ゴマシジミ(本州・中部亜種)は長野市霊園と松本市奈川だけに生息する貴重な蝶です。

霊園と浅川地区住自協は 2016 年から共同でゴマシジミの保護育成活動をおこなってきました。

ゴマシジミの1日当り最大確認数は、保護育成活動を始めた 2016 年 7 匹、以降増え始め 2021 年 39 匹と生息数は増えてきています。

成虫の1日当り確認数はお盆後が一番多く、今年は去年の 39 匹を上回る数が期待されます。9 月中旬ゴマシジミの成虫は姿を消します。

今年もゴマシジミの密猟を防ぐため、浅川住自協役員有志などが長野市霊園のパトロール活動を行います。また警察官による巡回も予定しています。

浅川真光寺南斜面とブランド薬師参道入口の草刈りに 13 人参加

7 月 3 日(日)「チームフロンティア・浅川(竹村美岐雄会長)」の会員 13 人は真光寺南斜面とブランド薬師参道入り口付近の草刈りを行いました。

真光寺南斜面の草刈りは 5 月 29 日(日)に続き 2 回目の草刈りです。斜面は雨が降らず地面はからからに乾き、それでも草だけは元気よく伸びています。会員は早朝から気温が高く、熱中症対策の飲み水と塩飴を口に入れながら草刈を行いました。

参加者のうち 5 人はブランド薬師参道入り口付近の草刈りと道路脇の草刈りを行いました。

今回は各地区でも草刈行事が重なり参加者が減りました。



刈払機の前に集合した会員

「浅川ダム・フジバカマ苑」と同苑上段斜面の草刈りに 23 人参加



6 月 19 日(日)「チームフロンティア・浅川」の女性 5 人を含む 23 人は「浅川ダム・フジバカマ苑(宮坂靖苑長)」と同苑上段斜面の草刈りを行いました。9 月上旬飛来が予想される大型の蝶・アサギマダラ飛来に備え「浅川ダム・フジバカマ苑」の整備を行いました。

「チームフロンティア・浅川」ではアサギマダラが「浅川・フジバカマ苑」に飛来してもらおうと毎年この時期に草刈りなどの整備を行っているものです。

苑西側の河原と苑のフジバカマの周りの雑草を、6 月 13 日は会



フジバカマの根元の雑草刈り



苑上段斜面の草刈りと看板

員の宋裕光さんが乗用草刈り機で先行して草刈りを行いました。会員は 250 株あるフジバカマの根回りの雑草の草刈りを根気よく行いました。

フジバカマ苑の東斜面は 1m くらいに伸びた草刈にも取り組みました。同所の草刈りは予想以上に進み、隠れていた【▼SWL=562.10】(注 1)の看板が出現、多くの人は初めて見る看板です。

(注 1) 【▼SWL=562.10】はサーチャージ水位(SWL)のこと。サーチャージ水位は洪水時、一時的に貯水池に貯める事が出来る最高の水位。

浅川小ビオトープでホタルが6月16日6匹、7月1日19匹舞う 浅川真光寺浅川では6月25日23匹、7月1日42匹が舞う

4月20日(水)浅川小学校ビオトープに1年生の児童がホタルの幼虫を放流しました。そのビオトープで6月16日(木)ホタルが13匹今年初めて舞いました。

ホタルが舞い始める夜8時頃ビオトープには光るホタルを見ようと親子が見学に訪れていました。児童の手にホタルが止まり、光るたびに興奮しはしゃいでいました。

6月16日ホタル13匹を確認以降、17日13匹、18日13匹、26日13匹、7月1日19匹のホタルが舞っていました。

例年ホタルが舞う真光寺の浅川は用水の流路変更で土砂を移動し、ホタル生息場所が狭まったように見えますが6月22日9匹のホタルが舞い始め、以降6月23日8匹、24日9匹、25日23匹、26日19匹、27日30匹、29日25匹、30日26匹、7月42匹、2日26匹が舞っていました。ホタルの観測をしている池田茂さんは「夜の気温が上がるとホタルの飛び方がスルドイ」との事です。



身近な疑問にお答えします『浅川東条と浅川西条 なぜ東西が逆？』 NHKが6月23日、イブニング信州で放送! ネットでも見れます



NHK夕方6時10分からのニュース番組「イブニング信州」では、視聴者からの「身近な疑問、お答えします」コーナーがあります。視聴者が「浅川東条と浅川西条 なぜ東西が逆？」の疑問を投稿、取材班は浅川地区などで取材を重ね6月23日(木)夕方6時10分の「イブニング信州」で分かり易く放送されました。

リポートでは現在の「浅川西条団地わんぱく広場」看板、浅川通勤路の看板を写し、この東条・西条の位置を地図上に表示、また航空写真の上浅川東条・浅川西条の地区を色分けして表示しました。

この点を浅川小学校水沢校長は「西条はこちらの子たちだろうと勝手に頭の中でそう思っていました」と戸惑っている様子のインタビューでした。



以前古文書調査で長野市公文書館に通った事があるHさんは記者と訪れ、明治時代の古文書などを広げ、明治時代初期絵地図で東条・西条を重ね合わせると東条は西条の東にあった事が証明された。その後区割り、地名変更しながら1つの町(地名として)独立し現在の『東条』と『西条』は最後に残った地区名。

現在の浅川東条・浅川西条

結論として

①もともとは方角どりの位置関係だった東条村と西条村 ②村の分割や区割り変更で地名と位置関係が逆になったと結論づけました。

疑問を投稿した視聴者は「すごくありがたかった、本当にスッキリした」と述べていました。

ニュースを見た方からは「最近にない面白い話題で、とってもガッテン!のいく話でした」「みましたよ〜すごく分かりやすくて面白かったです」「東条・西条のTV見ました、ばっちりですね」などの反響がありました。

この疑問をNHKから浅川地区住自協事務局を通し紹介され、取材を受けたHさんは、9年前に何人かがこのような疑問を言っていたのを聞いて調べてまとめたものです。

この放送は「NHK長野放送局」のHP画面「イブニング信州・特集レポート」で見れます。



明治初期の東条村。西条村